

介護職員初任者研修

修了評価の方法

- (1) 座学の通学科目の修了評価については公益財団法人介護労働安定センター本部作成の全国共通の試験問題から抜粋し福島支部筆記試験として行うこととする。
- (2) 問題については、テキストに示す科目毎に作成する。
- (3) 出題形式については、原則として①語群選択による穴埋め②正しいもしくは誤った内容の選択等とし、記述解答式は出題しない。
- (4) 座学の通信科目の修了評価については公益財団法人介護労働安定センター本部作成の全国共通の試験問題等も参考に、福島支部レポート課題として期日まで提出してもらうこととする。
- (5) 課題については、テキストに示す科目毎に作成する。
- (6) 出題形式については、テキストを読みながら①適切もしくは適切でない内容か否かの選択、②設問についての記述解答とする。
- (7) 演習の修了評価については介護福祉士実技試験（過去問題）等に準じた課題を作成し行うこととする。
- (8) 配点については試験（筆記・実技）・レポート課題を100点満点とし、A（80点以上）、B（70～79点）、C（69点未満）の区分により評価し、B以上を合格とする。
- (9) 上記の評価区分でCと判断された者については再評価対象者とし、再試験（再提出）を実施する。再試験の結果、B区分以上の者のみ合格とする。